

平成 30 年 8 月 16 日
株式会社きらやか銀行
株式会社日本政策投資銀行

株式会社トガシ技研の半導体製造装置向けロボット工場新設に際し、 当行、日本政策投資銀行の共同アレンジによるシンジケートローン組成

株式会社きらやか銀行（代表取締役頭取：栗野学、以下「きらやか銀行」という。）および株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：渡辺一、以下「DBJ」という。）は、株式会社トガシ技研（本社：山形県鶴岡市、代表取締役会長：富樫勉、代表取締役社長：長谷川靖和、以下「当社」という。）がロボット工場を新設するにあたり、共同アレンジャーとして 6 億円のシンジケートローンを組成いたしました。

当社は、産業用機械の企画設計から製造・立ち上げまでを一貫して手掛けるエンジニアリング企業であり、近年では自動車生産プラットフォーム向け自動溶接ラインの製造を中心に業容を拡大しています。当社の技術は大手自動車メーカーを中心に高い評価を受けており、国内外の工場で多数導入されています。

なお、平成28年3月には「じもと創生本業支援ファンド」の第1号案件として、当社財務基盤強化に資するべくDBJの「特定投資業務」を活用した当社優先株式の引受を行っております。

本件は、当社が国内大手ロボットメーカーと業務委託契約を締結し、半導体製造装置向けクリーン搬送ロボットの生産工場を新設するにあたり、きらやか銀行とDBJの共同アレンジによりシンジケートローンを組成することで、当社の更なる成長・発展を支援するものです。

当行は、「中小企業成長戦略への経営資源の集中」「銀行業から『本業支援業』への転換」を第5次中期経営計画の柱として、地域経済及び取引先との共通価値の創造を目指し、事業成長に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

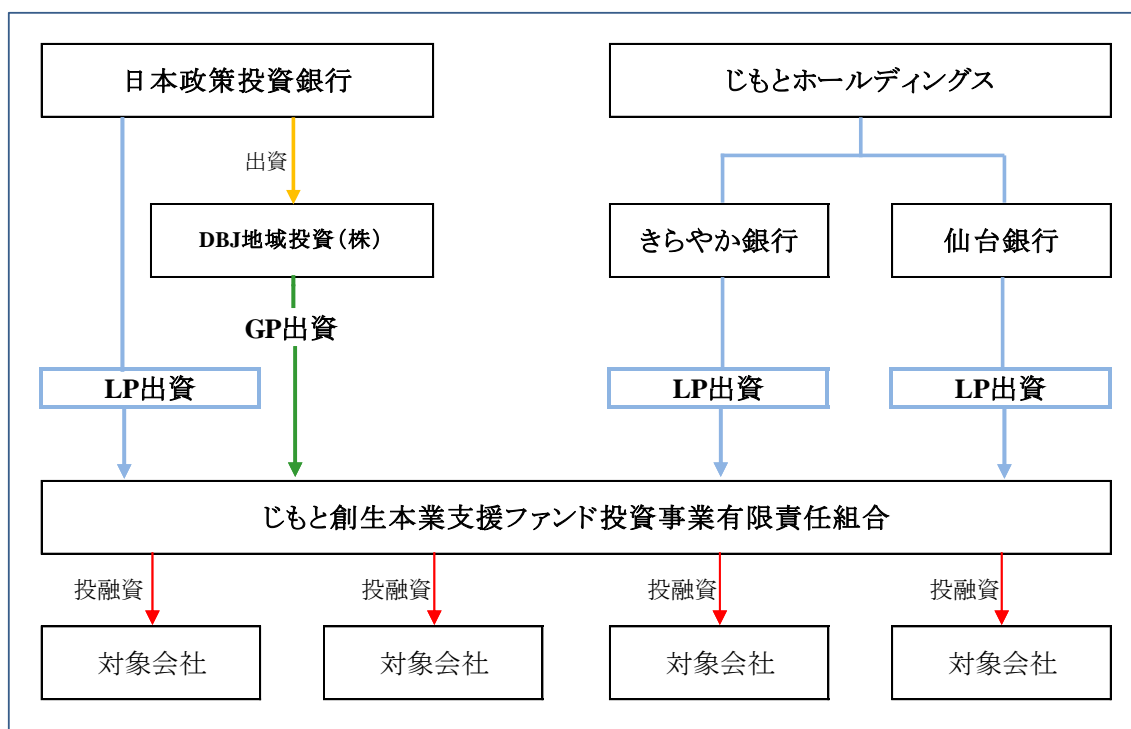
【じもと創生本業支援ファンド】

じもとファンドは、山形・宮城両県を中心に、中堅・中小企業のさらなる成長や事業承継などの取り組みに対して、優先株式や劣後ローンなど多様な金融サービスの提供により地域創生に貢献することを目的に平成27年10月に設立されました。

【ファンドの概要】

- (1)名称 : じもと創生本業支援ファンド投資事業有限責任組合
- (2)規模 : 10億円
- (3)設立 : 平成27年10月16日
- (4)出資者 : 無限責任組合員 (GP) : DBJ地域投資(株)
有限責任組合員 (LP) : DBJ、きらやか銀行、仙台銀行
- (5)期間 : 投資期間3年、存続期間8年 (但し、必要があれば延長を行うこともあります。)

【ファンドのスキーム図】



【お問い合わせ先】

きらやか銀行 経営企画部 電話番号 023-628-3896
 日本政策投資銀行 東北支店 電話番号 022-227-8183